# 留学報告書 II (2024年度小5コース留学生)

塾内在籍校・学年(派遣時)	慶應義塾幼稚舎5年
留学先校名	Dragon School
留学期間	2024年 9月から 2025年 7月まで

### 留学を振り返って

### 留学に行く前に期待していたこと、心配していたことはありましたか。実際に行ってどのように変わりましたか。

期待していたことは、スポーツや学校生活です。実際にやってみて、ものすごく楽しかったです!4つの スポーツをやって、どの種目も楽しかったです!

友達ができるか心配でした。行ってみたら、みんなすごく仲良くしてくれて、すぐにみんなと仲良くなれてすごく嬉しかったです。

### クラブ活動や課外活動など、勉強以外の活動について教えてください。

学校が終わった後に行うクラブ活動では、私は色々なことをやりました。例えば、Python coding、danc e、cricket、swimming, drama e.t.c… 私的にMiddle school production に向けたdrama のリハーサルを やるだけのクラブが一番楽しかったです! それと、cricket clubも楽しかったです。火曜日と木曜日に行うActivityでは、スポーツをやったりpuzzle clubにはいったりdramaに入ったり、いろいろなことをやりました。なかでも一番楽しかったのは、fitness fanaticsです。

### ルームメイトについて教えてください。

ルームメイトは、一学期に一回ルーム替えがあります。変える時には一緒の部屋になりたい人の名前を4 人書いてその四人の中の誰かと一緒の部屋になれます。もし、ラッキーだったら四人全員と同じ部屋にな れます。ルームメイトはみんな優しくてとても楽しい生活を送っていました。

### アドバイザーの先生との面会はありましたか? どのような内容でしたか?

アドバイザーとかはいなかったですけど、困った時、悲しくなった時などは、BA(boading asistant)が話を聞いてくれて、とても心強かったです。みんなの内容は"ホームシックになった"や"お腹が痛い" "自分の希望した人と一緒の部屋になれる希望が落ちた""これどうしたらいいのかな"など様々でした。そういった時にBAが助けてくれたり、アドバイスをくれたりしました。

# 日用品などの日常の買い物はどのようにしていましたか?(学校内売店やオンラインショップを利用したか、代金の支払いをどうしていたか等)

日用品などは、学校には売店がないのでお母さんやお父さんに買って送ってもらうのが大体です。そしてもし休みの時であれば、自分の持っているお金などを使って買っていました。ガーディアンさんにお店に連れていってもらいました。

#### 短期・長期休暇はどのように過ごしましたか?

短期休みは家で休んだりガーディアンさんや友達とショッピングに行ったりしていました。そしてたまに、友達の家に泊まらせてもらいました。友達の家に泊まった時に1度レゴランドに行きました。長期休みはクリケットのキャンプに行ったり、最初のハーフタイムは、ガーディアンさんや日本人の友達とみんなでオーストリアに行きました。その時は山を登ったり、たくさん歩いたり、みんなでいろいろなものを食べました。食べたことのないものや飲んだこともないものを飲んだりいろいろな体験ができました。1学期終わると2ヶ月位の長期休みがありその時には日本に帰ってきたりしました。休みの時間はすごく楽しい時間を過ごしました。

## 勉強について

## 各授業の内容・進め方・宿題・テストについて、日本との比較に触れながら記入してください。 授業の進め方で特に興味深いものがあれば、具体的に教えてください。

ゴールドウィークとブルーウィークという2つのウィークがあって1週間ごとに代わり、それぞれ受ける授業が違います。そして、宿題は月曜日はEnglish、火曜日はScience、history、or geographyで、木曜日は、mathと曜日ごとに科目が決まっていて、prepの時間に宿題をやります。授業は、少人数で行うので発言をする機会が増えます。そして授業のセットがあり、humanityセットがメインのセットです。そのメンバーで主な授業をうけます。違う科目、例えばfrenchやlatinはレベルが同じくらいの人たちと授業を行います。なので全く違うメンバーと一緒になることもあります。humanity setで先生がもっと高いレベルの人とやった方がいいとなると一つもしくは二つセットが上がります。

進め方については全く日本とは違います。一授業1時間で授業ごとにメンバーが違います。私が一番違うなと思ったのはmathmaticsの授業です。なぜなら、日本だとみんな同じことをやりましたが、dragonでは、まず最初に始まってすぐに先生がボードに問題を移します。 そしてみんなはそれを解きます。終わったら先生に言って別の問題をやるか、前にやって出来なかった問題を解きます。日本ではみんなが全員終わるのを待ってから先生と一緒に次の問題に行くので少しイギリスのやり方の方が好きです。なぜかというと周りの目を気にせずにどんどん次の問題を解けるからです。

# 今後の派遣留学生へのアドバイス

#### 事前に日本で学習しておいた方が良いことや、用意しておいた方が良いことがあればお知らせください。

特にないですが、イギリスに行って少し困ったのが専門ワードです。理科や算数に出てくる専門ワードがたまに理解できないことがありました。ですがあっちに行ったら大体覚えられるので困るのは最初の方だけです。だからあまり必要ないと思います。

